

第2520地区

ひろがれ
まわれ
一つ心に

2014~2015

MORIOKA
ROTARY CLUB WEEKLY

第12回例会(9月26日)
平成26年10月3日発行

クラブ事務所 岩手県盛岡市菜園1丁目10
川徳アパート内
例 会 場 同上 TEL(651)1111(代)
例 会 日 毎週金曜日12時30分～

会 長 長澤 茂
幹 事 植山 桂
会 報 古山 明廣
クラブ事務局 TEL(653)5682
FAX(653)5622

Light Up Rotary. "ロータリーに輝きを" ゲイリー C. K. ホアン



新入会員卓話

「JR 東日本の三陸沿岸観光戦略」

東日本旅客鉄道 盛岡支社 支社長
嶋 誠治 君

当社の三陸沿岸観光開発戦略についてお話をさせていただきます。

1. 当社の観光開発の目的

- ・震災からの復興と観光流動の創造と地域の活性化が経営の一つの柱です。
- ・東北新幹線の利用目的の48%が旅行(ちなみに東海道新幹線はビジネスが80%)そのためにも地域と力を合わせた観光開発に取り組むことが当社にとって大切なことになっています。
- ・観光開発には地域と一体となって取り組みことが必要です。

2. 三陸沿岸地域に対するこれまでの取り組み

- ・「いわてディストネーションキャンペーン(いわてDC)」や「うまっ!いわて観光キャンペーン」などを震災後実施してきました。
- ・たとえば復興応援バスはいわてDCにあわせて商品化したもので、現在も定番の商品となっています。
- ・各駅で実施している駅からハイキングも自治体が主体に考えるだけでなく、地元が学生が考えたコースなども実施しています。
- ・乗ること自体が目的となる列車をつくり、まず岩手(東北)に来ていただく。そして列車だけでなく、地域を知って、ファンになって頂く取り組みをおこなっています。

具体的な列車として
POKEMON with YOU トレイン

こども達が遊べる列車として大船渡線を中心に運行しています。スタンプラリーもあわせて開催し、気仙沼の商店街をめぐってもらおうということもあわせて行なっています。

TOHOKU EMOTION

デザイン、食、アートを楽しむ列車として八戸線を運行しています。久慈地域の観光資源を商品化をおこなっています。また、洋野町はひろのエモーションとして歓迎してくれています。いまでは列車の窓を通じたお客様との交流となっています。

SL 銀河

SLを復元し、宮沢賢治の「銀河鉄道の夜」代表テーマとして、デザインをプロデュースした列車で釜石線を運行しています。釜石や盛岡でイベントを開催し、地元の方に楽しんでいただくことや、沿線地域を楽しんでいただく宿泊プランを設定して沿線の活性化に寄与することが目的です。

- ・三陸鉄道との相互乗り入れを行い、利便性の向上や観光客の呼び込みを行なっています。
- ・沿岸と内陸の交流拡大としてののびのび遊ぼうプロジェクトの実施し、沿岸のこども達をスキーやねぶた体験などでリフレッシュしてもらっています。これにはバス会社や宿泊施設、自治体などの応援を頂き、オール岩手で取り組んでいます。
- ・三陸秋刀魚岩手箱やタラのタルタルソースハンバーグなどの商品化や三陸のものマルシェや産直市を首都圏での開催などし沿岸素材の情報発信を行なっています。

3. これからの取り組み

・いわて冬期観光キャンペーンを2015年1月から3月にかけて実施します。

冬のいわてを売る取り組みを本格化します。「風土、文化」、「食」、「人とのふれあい」を実感していただける旅を提案していきます。

・訪日旅行者の拡大を目指します。

東北エリアの訪問率は圧倒的に低い現実があり、今後、東日本版ゴールデンルートの構築や台湾からの誘客促進が重要な課題です。

・北陸新幹線の金沢開業による競争激化が予想されます。

北海道新幹線の函館開業を契機に北東北・道

南方面として魅力的なコンテンツが増えると思います。これらを生かし北東北を選んでいただくしかけが必要です。

4. 最後に

地域とともに観光活性化に取り組みために

- ・JRと地域との協調
- ・JRと自治体との協調
- ・地域と地域の協調
- ・地域内の協調
- ・JRと二次交通の協調
- ・異業種間の取り組み

などが今後ますます重要となってきますので、当社としても力をいれ取り組んでいきます。

例会報告

第12回例会 平成26年9月26日(金)

於 川徳 12時30分 開会点鐘

- ・司会 長澤 茂会長
- ・ソング 手に手つないで
- ・会長報告 長澤 茂会長
- ・幹事報告 吉江信博副幹事
(事務局一時移転のお知らせ)

去る8月10日の集中豪雨により、別館駐車場1階のクラブ事務局に激しい雨漏り被害が発生致しました。これより修復工事が必要となり、9月29日より下記に仮移転致しました。なお、電話、FAX、メール等は従来通り変更はございません。

移転場所：キューブⅡ東側、カワトク外商部ビル(5階建て)2F

【他クラブ例会変更のお知らせ】

- 盛岡北R.C.=10月8日(水)は、職場訪問のため岩手日報社制作センターにて12:30~。10月22日(水)は、親睦「芋の子会」開催のため18:30~場所未定。
- 盛岡東R.C.=9月29日(月)は、早朝例会・盛岡城跡公園美化活動のため28日(日)。
- 盛岡滝ノ沢R.C.=10月2日(木)は、特別休会。

【ニコニコBOX】

- ◆工藤博司君…先日、岩手県眼科医学会の名医中の名医、近藤駿先生に診察して頂きました。処置室の中央には御先代の院長先生がお使いになった眼を洗う立派な医療器具が素晴らしい存在感を醸し出しており、さすが御先代からの伝統を大切にしておられたので感服致しました。さて、私の診察結果ですが「年よりも若々しい眼をしてい

ますね。」というお墨付きを頂きました。すべてに感謝の意を込めてニコニコします。因みに若々しいのは「眼だけ」だと思います。
◆長澤 茂君…23日の秋分の日に沿岸地方に行ってきました。震災の後の瓦礫はきれいに片付けてありましたが、家はなく土地の造成工事があちこちで行われていて、昔の面影が無くなっている場所が多数ありました。ここに家を建てて住む人がどのくらいいるのかを考えると少し寂しい思いがしました。しかし道路が立派になっていたのとおりあえずニコニコします。

●メークアップ

盛岡北R.C.=福田(荘)・勝部・佐藤(義)・勝君。盛岡南R.C.=吉田(幸)君。盛岡東R.C.=菊池君。盛岡西北R.C.=橋本・金子・近藤・西田・白石君。クラブ委員会=藤村(文)・平井・駒木・三田・岡村・佐藤(仁)君。

※訂正とお詫び…第11回例会(9月19日)号において、新入会員紹介・大平(おおたいら)騰一会員の読み仮名を誤って記載いたしました。訂正の上、深くお詫び申し上げます。

出席報告

会員数 / 72 名

出席数 / 42 名

出席率 / 60.87%

前々回修正出席率 / 76.12%

プログラムの お知らせ

・10月3日(金) ゲスト卓話 弓 信幸様(岩手労働局 局長)

「岩手労働局における平成26年度主要重点施策」

10日(金) 特別休会

17日(金) 第2回クラブアッセンブリー

●本号編集担当 / 古山 明廣

●次号編集担当 / 竹中 陽一